



# 須木庁舎だより

4月号  
2017 NO.117

## 早春の大自然を満喫 平成28年度せつかくウオーク



編集発行／小林市須木庁舎地域振興課 〒886-0192 小林市須木中原1757番地  
TEL. 0984-48-3130 FAX. 0984-48-2269 ホームページ P Chttp://www.city.kobayashi.lg.jp  
携帯版 http://www.city.kobayashi.lg.jp/1/

### ポカポカ陽気に皆で遠足♪



2月15日(水)、須木中央保育園のみなさんまは保育園から徒歩で遠足にすきむらんどへ行ききました。少し寒かったけど、お天気がよかったです。遊ぶ船に乗って須木の滝やかさを周遊し、新しい遠足を体験しました。船を降りた後は、すきむらんどでの展望広場でお弁当を広げ、おにご飯をいただきました。やわらかい日差しを感じ、春の足音を感じる1日でした。

### すき学園読み聞かせと修了式



3月10日(金)に須木総合ささとセンターで、読み聞かせ講座と平成28年度すき学園の修了式が行われました。講師の木佐貫清子さんの優しく温もりのある朗読を聞いた後、修了式を行いました。本年度は21名の受講生でした。来年度も趣向を凝らした講座を計画しております。たくさんの御参加をお待ちしております。

※貸出中の図書は予約できません  
【お問合せ】須木分館  
四八二九五四番

～児童書～  
『じゅんぴはいいかい』  
作・荒井良二  
発行・学研教育出版

～一般書～  
『主君』  
著・高殿円  
発行・文藝春秋

須木分館の旬な情報をお届けします。本館の紹介をお願いします。

### 郷土の森づくり植樹祭



3月4日(土)に、かかるやにて平成28年度植樹祭が開催されました。今年の卒業生は小学生が4名、中学生が9名です。絶好の植樹日よりの中、須木地域の区長さんと一緒に植樹を行い、自然に親しむ心と郷土愛を育む取り組みとなりました。

### 須木地区戦没者追悼慰霊祭開催



3月20日(月)春分の日(月)に須木総合ささとセンターホールにて、今年度の戦没者追悼慰霊祭がしめやかに執り行われました。例年、大天神社の慰霊碑で行いますが、あいにくの天候のためささとセンターでの開催となりました。市長をはじめ多くの来賓を迎え戦没者遺族など約80名の参加。参列者はお祈りしました。須木小学校、須木中学校の児童生徒代表により作られた文朗読もあり、平和について考えました。作文は来月号に掲載します。

『ななま』  
ななまのおひ  
ななまのおひ

# すきむらづくり協議会だより

## SVC避難所運営訓練



3月4日(土)、須木総合ふるさとセンターにて避難所運営訓練が行われました。各地区から避難者や避難所運営のスタッフとして総勢125名の参加。避難所運営を総括する班や資器材を揃える班、設置する班、炊き出しをする班などみえ慌で手分けしての模擬訓練です。「訓練とはいえる場面もあつた。是非、今日という時に備えていただき」と金松会長が挨拶しました。主催した小林市危機管理課の峯田課長は「1週間後は東日本大震災から6年。共助で守る地域づくりをお願いしたい」と少しだけでも被災の少ない住みよいまちづくりを願っていました。

## 九州自然歩道を整備しました



3月14日(火)、内山地区にある九州自然歩道を6名の会員で整備に行きました。心配していた天候も回復し、絶好の整備日和。それに道具を背負い現場へ向かいました。遊歩道には、空き缶や包装紙が捨てられていたり、散策者が訪れた形跡が散らまっています。昨年設置した丸太橋は見事に健在で、大きく痛んだ箇所もなく倒木や草払い、ゴミを拾って再び歩きやすい遊歩道が完成です。清々しい空気を味わえる森林浴を九州自然遊歩道で楽しんでみてはいかがでしょうか。

## むらづくり部会球根植栽



3月12日(日)に麓区の国道265号線沿いにある植栽帯や須木地区体育館横の植栽帯に花の苗やセイセンの球根を植栽しました。この日は、天候も良く春の陽気を感じながら2,000個の球根を植栽し、手作りのEM活性化液を散布しました。花が咲き、須木の景観を彩る季節が楽しみです。むらづくり部会では次年度も景観整備を行ってまいります。皆さんのご参加お待ちしております。

## LET'S ENJOY SUP in 須木



3月20日(月)、小野湖漕艇特設会場にてSUP(スタンドアップパドルボード)体験会を実施しました。参加者の中には、10年程前に体験したという方や初めての方などが、和気あいあいとした雰囲気の中でSUPの魅力を感じていました。浮桟橋から漕いで出ると開ける小野湖の雄大なロケーションにビックリ。胸を躍らせながら海へと進み、景色を楽しみながら周遊しました。是非、また来て漕きたいと大変満了した笑顔で会場を後にしました。

編集発行/すきむらづくり協議会事務局  
〒886-0192 小林市須木中原1757番地  
TEL 48-3130 FAX 48-2269  
ホームページ <http://sukimura.boy.jp/265>

# 平成28年度ウォーターフロント推進事業記念式典開催!



3月19日(日)に平成28年度ウォーターフロント推進事業竣工記念式典が小野湖漕艇特設会場にて開催され、企業版ふるさと納税として寄付をいただいた有明社 平宮様(埼玉県入間市)への感謝状贈呈やテープカットが行われました。式典終了後には式典参加者による試乗会も実施され、船に乗って沖へ出ると、一気に広がる景観に乗船者は驚き、感動されていました。また、同時に実施されていた高鍋高校や鹿兒島県の川内商工高校、鹿屋農業高校の漕艇部の練習風景を県一ト協会役員の解説を受けながら観覧したり、SUPツアーに訪れた利用者の楽しんでいる状況を観覧しながら周遊しました。

ウォーターフロント推進事業は、県内市町村初となる企業版ふるさと納税を活用した事業で、本年度は浮桟橋や船外機、SUPボードの整備が完了。次年度以降も、小野湖の安全な利用と地域活性化の一役を担うべく整備を続けていく計画です。(※SUPは左ページ参照)

## 白球を追い、優勝目指して熱戦展開!



3月11日(土)、12日(日)の2日間にわたり、須木運動広場と市内2会場にて「第2回すきむらんど親善野球大会」が行われました。この大会は、市内スポーツ少年団の技術向上と市外選手との交流による子供達の健全育成を目的としてすきむらんどが主催し、小林市が後援。地元小林市の7チームを含む16チームが県内から参加し、各予選を勝ち上がった4チームが決勝リーグで戦い、残念ながら決勝に行けなかったチームもその後に交流戦を実施。親善大会とはいえ試合が始まると気迫のこもった熱戦を展開。試合は好プレーの続出で見ているお父さんお母さんも応援に熱が入り、大会は大盛況。野球を通じて選手間の交流の輪を広げていました。